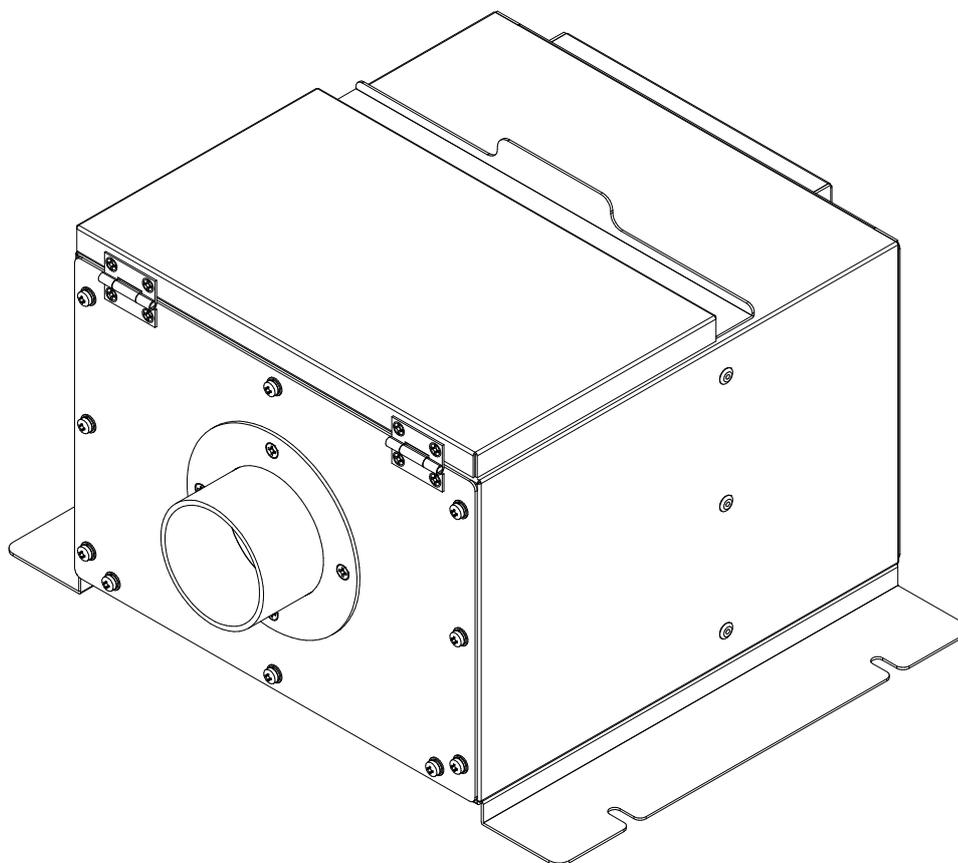


アイラッシュバキューム 取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL
KDC-D01-ME



●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「**3使用上のご注意（7ページ）**」はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお
使いください。

●電気配線工事を行う場合は必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってくださ
い。

●本品は日本国内専用です。（Use only in Japan）

も く じ

1	安全上のご注意	2～5ページ
2	各部名称	6ページ
3	使用上のご注意	7ページ
4	電源の接続	7ページ
5	運転前確認	8ページ
6	操作方法	8ページ
7	フィルタ交換	9ページ
8	調子がおかしいとき	10ページ
9	製品仕様	11ページ
10	消耗品・別売品	11ページ

1 安全上のご注意

必ずお守りください

この製品を「使用される方」や「管理される方」、「他の方」への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように区分し説明しています。

- ◆表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。
なお、『△注意』に記載した事項でも、状況によっては重大な結果につながる可能性がありますので必ずお守りください。

表示	説明
 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを招く差し迫った状況を示す」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「障害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ◆お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は絵表示の一例です)

 	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



- ◆この製品をご使用いただく上での警告・注意事項を、電源工事、一般、使用環境・設置、電源・アース、点検、清掃の順で以下に説明します。
- ◆製品各部の名称については、6ページをご覧ください

危険

	<p>火災、爆発事故の原因となりますので、次のものは絶対に吸引させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガソリン、ガス、シンナー、灯油、ベンジン、接着剤、塗料などの引火性のある危険物。 ●アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛、コークス、カーボンブラックなどの爆発性粉塵、及び可燃性粉塵。 ●サンダー、グラインダー、切断機等から発生する火花を含む粉塵。 ●たばこの吸殻、焚き火等の残り火など高温のもの。
---	--



警告

	電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規則等に従って、必ず「法的有資格者」が行ってください。 施工不備があると、感電や火災などの原因となります。	使用 環境 置 境 ・
 アース線接続	アースは必ず接地してください。 アース線はガス管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。漏電した場合、感電事故の恐れがあります。	
	ご使用前に必ず本製品の外観上の異常（破損、変形、歪み、弛み、等）が無いことを確認してください。異常発生箇所によっては本製品の性能が発揮できず、事故や故障の原因となります。	— 般
	ご使用中に異音や異臭、吸引力の低下等の異常が生じた場合には、ただちに運転を停止してください。なお、次のような場合に運転を継続するとファンが過熱状態となり、火災や故障の原因となります。 <ul style="list-style-type: none">●フィルタが目詰まりしたままの状態で使用した場合。●吸気口、排気口を閉塞して使用した場合。●吸気口に異物が詰まった状態で使用した場合。●吸気ダクトが折れ曲がった状態で使用した場合。●フィルタを装着しないで使用した場合。	
	取り扱いに不慣れな方の使用に際しては、適切な指示を行ってください。怪我や機器故障の原因となります。	
	本製品を分解したり、修理・改造しないでください。 事故や故障の原因となります。 修理は販売店にご相談ください。	
	フィルタは、正しく装着してご使用ください。 装着が不十分な状態で作動させた場合、火災や故障の原因となります。	
	ブロー回転部には手を入れないでください。 挟まれて、けがをする恐れがあります	



警告

	本製品は屋内専用機です。屋外または水・油のかかる場所では絶対に使用しないでください。また、使用後も必ず屋内に保管してください。感電事故や故障の原因となります。	使用環境 ・ 設置
	水平で平坦な場所に設置してください。軟弱な床面や台の上、傾斜や段差のある場所に設置しないでください。不安定な場所に設置すると、転倒事故や振動、故障の原因となります。	
	電源コード・電源プラグ破損の原因となるようなことは行わないでください。 通路に置いたり、重いものをのせたり、無理に曲げたりしないでください。また電源プラグを抜くときは先端のプラグ部を持って抜いてください。断線による感電、ショート、火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。	電源 ・ ア ー ス
	電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。	
	電源プラグの抜き差しは、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。 火災や故障の原因になります。	
	ぬれた手で、電源プラグの抜き差しは行わないでください。感電の原因になります。	
	保守・点検の際は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。適切な保護具を着用してから作業してください。 感電事故や怪我の原因となります。	点 検 ・ 清 掃
	電源プラグのほこり等は定期的に取り除いてください。プラグにほこり等がたまると、湿気により絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。	
	長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化またはその他による感電・漏電火災の原因になります。	

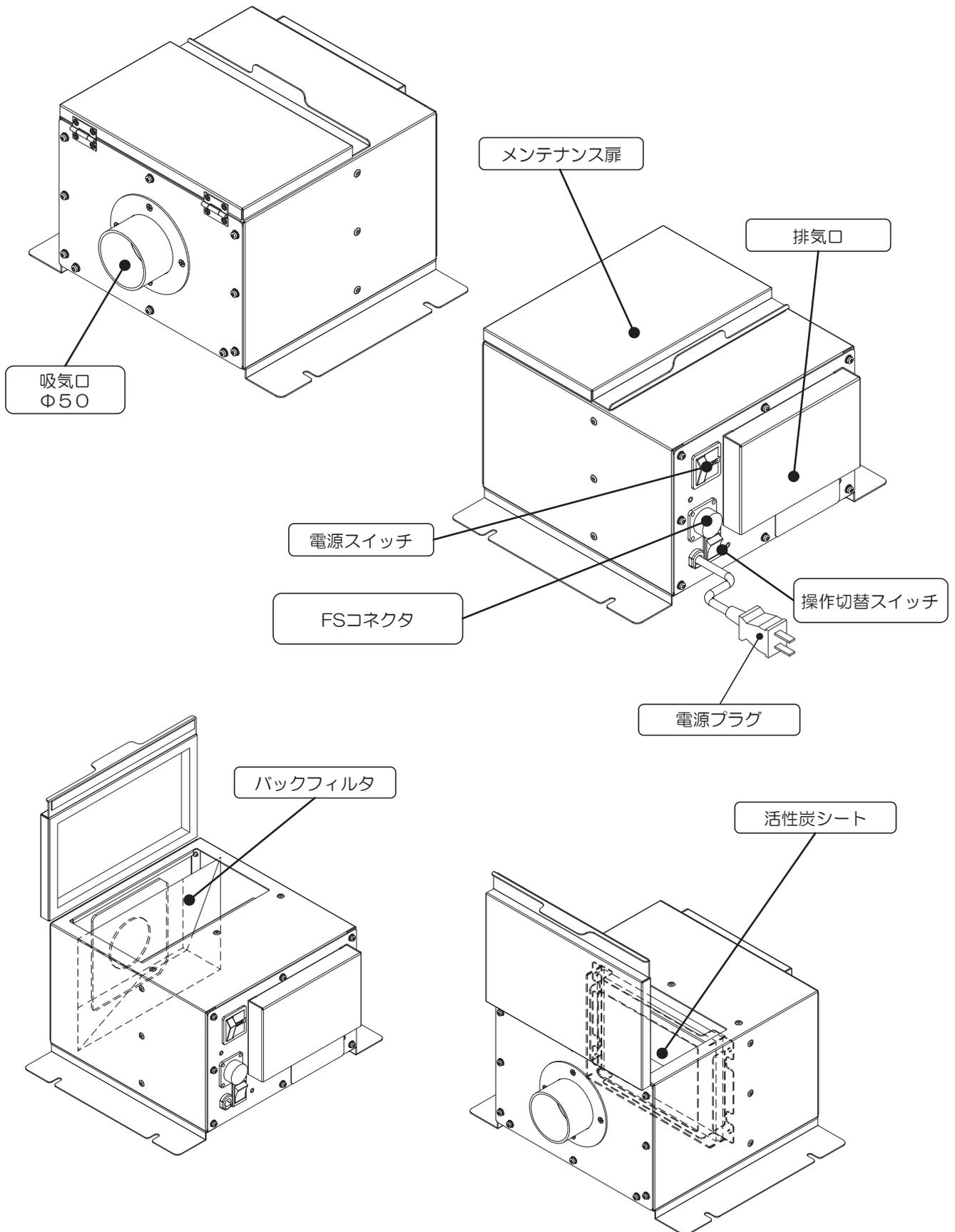


注 意

	本製品は一般乾式粉じんを対象とした集塵装置です。 ミスト・ガス・液体状のものを吸引しないでください。 故障の原因となります。	一 般
	吸気口や排気口に手や棒などを絶対に入れないでください。 怪我や故障の原因となります。	
	本製品に貼り付けてある警告ラベル、銘板等は剥がさないでください。	
	温度5～30度、相対湿度45～85%の場所に設置してください。 (但し、結露なきこと) 高温・結露は電気部品の故障の原因となります。	使用環境・設置
	フィルタ交換の際は、必ず電源スイッチをOFFにして行ってください。怪我の原因となります。	交換
	清掃の際に、クレンザーなどの研磨剤や、金属たわしなどは用いないでください。表面処理のはがれ、キズの原因となります。	点検・清掃

2 各部名称

外観図



3 使用上のご注意 重要

移動・設置

- 本機を移動する際、装置本体をしっかりと持って移動してください。
- 本製品は屋内専用機です。屋外または水・油のかかる場所では絶対に使用しないでください。また、使用後も必ず屋内に保管してください。
- 屋内で脱落の無いように設置してください。
- 温度5～30度、湿度45～85%の場所に設置（保管）してください。但し結露無きこと。
- 本体側面（排気口）と壁面との間に10cm以上の排気スペースを設けてください。
- ホースやノズルはワゴンまたはベッドなどにしっかり固定してください。
- 本機やホースの周辺を通過する人が接触しない場所に設置してください。
- ノズルは抜け落ちないようにしっかりホースに差し込んでください。

ご使用时

- 本機の操作を行う人は、使用対象者となる人に対して必ず「ノズルが顔の上にあること、ホースが体の周辺にあるため身体を動かさないこと、揮発物を吸い込むことを目的とした機械で多少音がすること」などを使用前にご説明ください。
- ホースやノズルが使用対象者の顔や身体に触れない位置に設置してください。
- ノズルは使用対象者となる人の顔から5センチ以上離してください。

その他

- 本機は一般乾式粉じんを捕集する装置です。
火花を含む粉じん、オイルミスト、水分を多量に含む粉じんを捕集すると装置の故障に繋がります。
- バックフィルター・活性炭シートは必ず定期的に交換してください。

4 電源の接続

- 電源接続前に本製品の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

5 運転前確認

●運転前に以下の内容を必ず確認し、問題がある場合は本製品の使用を中止してください。

- すべてのフィルタが正しく装着されていること。
- 本製品の外観上の異常（破損、変形、歪み、弛み、等）が無いこと。
- メンテナンス扉が閉じていること。
- メンテナンス扉のパッキンがはがれていたり、変形、破損していないこと。



警告



ご使用前に必ず本製品の外観上の異常（破損、変形、歪み、弛み、等）が無いことを確認してください。異常発生箇所によっては本製品の性能が発揮できず、事故や故障の原因となります

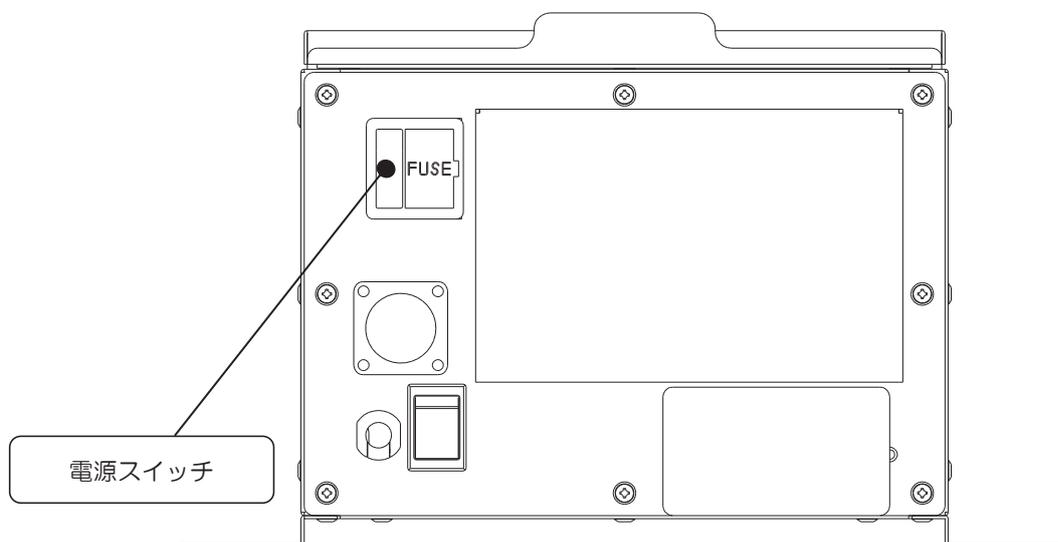
6 操作方法

運転準備

- 1) バックフィルタがしっかりと取り付けられていることを確認します。
- 2) フィルタの裏側に粉じんが無いことを確認します。
粉じんがある場合、取り除いてください。
- 2) ホースを使用する場合、吸引口にしっかりと固定されているか確認します。
- 3) 電源スイッチがOFFになっていることを確認します。

操作方法

- 1) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 2) 操作切り替えスイッチを手動側の位置へ変更します。
- 3) 電源スイッチをONにするとファンが起動します。
- 4) 電源スイッチをOFFにするとファンが停止します。
- 5) 使用後は、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 6) 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。



7 フィルタ交換

次の場合フィルタ交換が必要になります。

1) 吸引力が著しく低下した場合

- ・バックフィルタを交換してください。
- ・バックフィルタを交換しても改善しない場合は活性炭シートを交換してください。

2) 排気臭が強くなってきた場合

- ・活性炭シートを交換してください。

●作業前に本装置の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

●フィルタは当社指定の純正品をご使用ください。

購入の際は、11ページ記載の品番を販売店にご連絡ください。

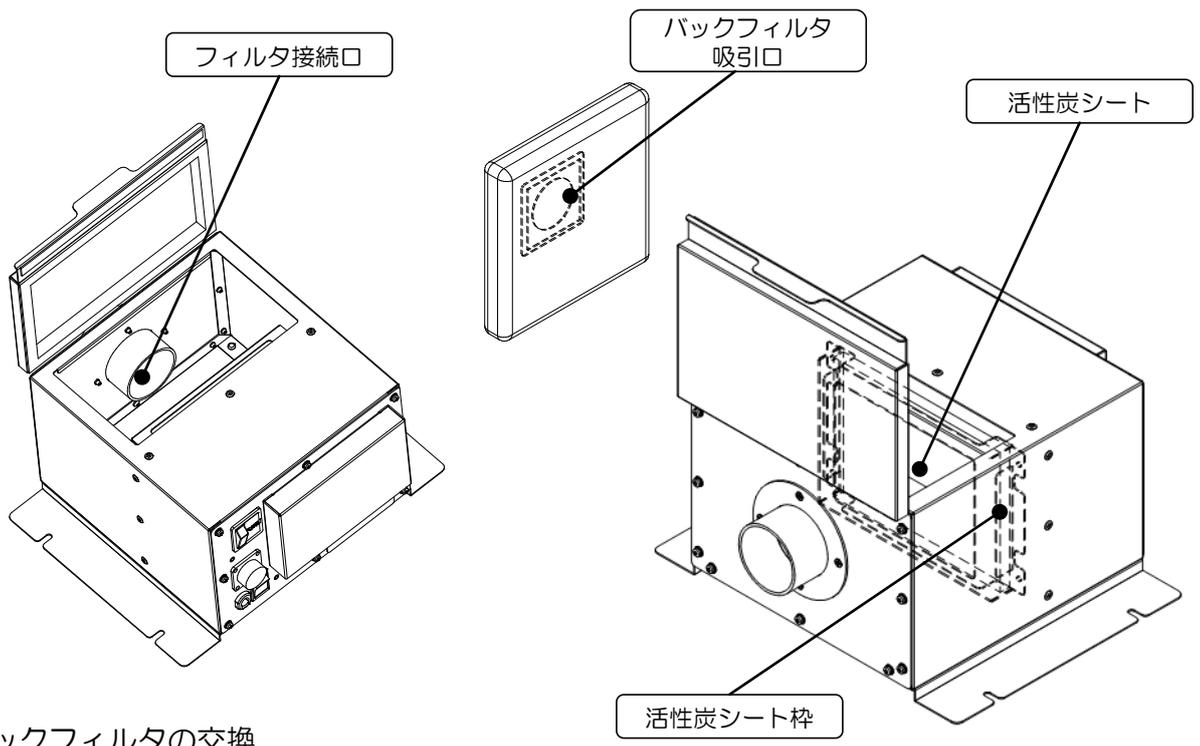


警告



保守・点検の際は、次の内容を実施してください。守られない場合は、感電事故やけがの原因となります。

- 必ず電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いてから作業してください。



・バックフィルタの交換

- 1) メンテナンス扉を開けます。
- 2) バックフィルタをフィルタ接続口から引き抜きます。
- 3) フィルタを取り出し、新品に交換します。

※交換時にバックフィルタにたまったごみが装置内に落ちた場合はきれいに清掃してください。

・活性炭シートの交換

- 1) メンテナンス扉を開けます。
- 2) 活性炭シートをつかみ、活性炭シート枠から引き抜きます。
- 3) 新品の活性炭シートを保護フィルタ枠にはめ込みます。

8 調子がおかしいとき

●ご使用中に異常が発生しましたら、次のことを確認してください

状 況	考 え ら れ る 原 因	処 置
電源スイッチをONにしても運転開始しない (ネオンランプOFF)	元電源が切れている。	元電源のブレーカーを確認
	電源プラグが抜けている。	プラグをしっかりと差し込む
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換してください。
電源スイッチをONにしても運転開始しない (ネオンランプON)	異物がファンに混入している。	電源プラグを抜いてから、フィルタを外して異物を取り除く。
	操作切り替えスイッチがフットスイッチになっている。	操作切り替えスイッチを手動側へ変更してください。
吸い込みが弱い	フィルタが目詰まりしている。	9ページの「フィルタ交換」の内容に従い、フィルタの点検・交換を行う。
	大きなゴミが入った。	9ページの「フィルタ交換」を参考にし、ごみを取り除く。

●それでも直らない場合、又は上記以外の異常が生じた場合は、本製品の使用を中止した上で、銘板記載事項と不具合内容を明示して、販売店まで照会ください。

9 製品仕様

型 式	KDC-D01-ME
外形寸法(mm)	W261×D275×H161
質 量	約2.9kg
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力(W)	40W
処理風量	0.9m ³ /min
最大静圧	1kPa

添付品

ホース	…1個
ノズル	…1個
バックフィルタ	…1個
活性炭シート	…1個
結束テープ	…1個

10 消耗品・別売品

品 名	品 番	数	備考
バックフィルタ	KDC-D01-BF	1	別売・消耗品
活性炭シート	KDC-D01-ME-CS	1	別売・消耗品

※バックフィルタ、活性炭シートはご使用サロンの地域のゴミ分別方法に従って処分してください。

11 保証

本機は、ご購入後1年間の品質保証がございます。

万一、故障など異常が見られた場合は下記にご連絡ください。

なお、保証期間を経過した場合を含め、フィルターの交換をされていない場合など使用方法に問題があった場合は有償での修理となります。その場合は修理費用を事前にお見積りいたします。あらかじめご了承ください。

170-0013

東京都豊島区東池袋1-15-10 池袋ビル6F 有限会社はまざき 電話:03-3984-9211